

群馬県における介護現場の生産性向上の取組(主なもの)

➤ 地域医療介護総合確保基金を活用し、以下のような取組を実施

◆介護ロボット等の活用による業務の改善

1. 介護ロボット等導入支援事業

介護職員の負担の軽減や業務の効率化を図るため、介護ロボット、見守り機器導入に伴う通信環境整備、ICT機器導入に要する経費を支援

2. 導入機器の活用等の支援

新たに機器の導入を検討している事業者や既に導入した機器の更なる利活用に取り組む事業者の相談対応及び専門家の派遣、優良な導入事例の紹介等を実施

◆介護現場における業務分担の推進

1. 「介護助手」養成支援事業

地域の元気高齢者等に、介護に係る補助的業務や周辺業務を担ってもらえるよう、関係団体が介護助手を養成するための経費を支援

◆働きやすい職場環境づくりの支援

1. ぐんま介護人材育成制度

人材育成及び処遇・職場環境の改善に積極的に取り組む介護事業者を県が認定・認証し、その取組を広く公表。若者や求職者等の介護業への参入を促進するとともに、職員の定着を図る。



2. 介護業雇用管理等相談援助

事業所等を訪問しての相談対応や、専門家派遣等により、介護施設・事業所の雇用管理や人材育成における課題の解決を支援

上記のほか、介護職員の「参入促進」・「定着支援」・「資質向上」のための各種事業を実施